

公開ヒアリング・プレゼンテーション

広島中央警察署本通交番庁舎の設計者を選定

広島型建築プロポーザル

■ 第1次審査通過者（受付順）

アライイリエアーキテツ

高橋一平建築事務所

GRIND ARCHITECTS

大旗連合建築設計株式会社

南俊允建築設計事務所

株式会社近藤哲雄建築設計事務所

交番ほど、多面性を必要とする建築はありません。警察活動のフロントラインには当然、ある厳格さと機能性が求められます。しかし地域の安全の拠点として、親しみやすさや安心感、オープンな雰囲気も兼ね備える必要があります。街の中で目印となる強さを持つと同時に、街の賑わいに溶け込むものでもあるべきです。

とりわけ本プロポーザルの敷地である広島市中区本通は、広島という街の多様な魅力が交差する、異なる領域の接点に位置します。人々の賑わいに満ちた場所が、原爆の爆心地や平和公園、広島城や文化・行政の中心と隣接しています。このせめぎ合いの魅力が、これからも輝き続けるために、本交番は多面的な役割を果たすことになるでしょう。

威厳と親しみやすさ、機能と余白、静けさと喧騒、聖と俗、大きさと小ささ…様々な背反する側面が凝縮された交番をつくること。現代建築が取り組むべき最も興味深い課題のひとつに、応えることでもあります。

平田 晃久

日時
会場
問合せ

2020年2月7日(金) 12:30~16:00 (12:10開場)

広島県立美術館 地下1階 講堂 (広島県広島市中区上鞆町2-22)

広島県土木建築局営繕課 営繕企画グループ
TEL:082-513-2311 メール:doeizen@pref.hiroshima.lg.jp

申込不要・入場無料
(定員100名程度)

■ 審査委員



(c)Luca Gabrio

ひらた あきひさ
平田 晃久

建築家/京都大学教授



おのだ やすあき
小野田 泰明

東北大学大学院教授



すみくら ひであき
角倉 英明

広島大学大学院准教授

■ 留意事項

- このプレゼンテーションとヒアリングは、審査の一過程ですので、傍聴マナーにはご注意ください。
- 当日受付で氏名等必要事項を記載の上、傍聴いただけます。通過者によるプレゼンテーションの順番は、非公表です。
- プレゼンテーション、ヒアリング合わせて1者あたり25分を予定しています。
- 当日審査結果を発表しません。後日、総評とあわせて県HPで公表します。

広島県警察本部総務部施設課長 友国 雅章
広島県土木建築局建築技術部長 的場 弘明

(オブザーバー)
広島県地域政策局都市圏魅力づくり推進課長 岡田 浩二

主催



本件プロポーザルは広島県の魅力ある建築物創造事業により実施しています。

広島 建築の魅力

検索

プロポーザルの説明書等は
こちら→

